



【株式会社協信】

ジョブナビ 中京学院大学生による若手社員インタビュー

三菱電機(株)中津川製作所の協力工場として、素材加工から完成品組立までの一貫生産体制を構築し、「量産」及び「小ロット」、「短納期」、「低コスト」で安全・品質を第一に生産活動を行っています。生産活動においては地球環境を保護するために、資源やエネルギーの効率的な使用や廃棄物・副産物等の削減、再使用、再生利用に努めています。

株式会社協信

＜若手社員インタビュー＞



【社員の方のご紹介】

高井 利将さん 平成26年入社（入社2年目）

今年20歳 地元の高校を卒業

営業部に勤務



①どのような仕事をされていますか？

魅力や大変なところを教えてください。

主な仕事は CAD/CAM によるタレットパンチプレスの指示プログラムの作成です。大変なところは1つのミスも許されないことです。高校のころに例えるなら、常にテストで100点を取り続けるのと同じこと。仕事の魅力は自分に対して責任があることです。自分が作成したプログラムにより製品として形になることに魅力を感じます。

②この会社で働こうと思った理由を教えてください。

地元の工業高校で、ものづくりの楽しさを実感したことから、プレスや塗装に興味を持ち仕事を探していました。入社後は、プレスや塗装の実作業ではなくプログラム作成という間接的業務に就くことになりましたが、自分の作成したプログラムにより製品が出来上がる事に、直接機械を操作して作業するものづくりとは違う楽しさや責任感を実感しています。



③職場の雰囲気や人間関係は？

とにかく明るい会社で、わからないことがあれば質問などもしやすくとても働きやすいです。同年代の社員も多く楽しく過ごしています。



（社外研修の様子）

④ 休日の過ごし方は？働いてからはじめての趣味などありますか？

高校のころは部活をしていたので自由な時間が少なかったですが、今は自由な時間が増えていろいろなことに挑戦できるようになりました。車で様々なところにドライブに行ったりして、行った事のないお店で美味しいご飯を食べる事も好きです。

⑤ 学生の時と働きはじめて以降で一番変わったことは？

一番変わったことは、自分に対し責任がかかってくることです。学生時代は先生や親に任せておけばよいところがありましたが、いまは自分でやらなくてはいけなくなりました。ましてや、プログラム作成という、ミスによっては会社全体に影響ができてしまう位置になります。自分なら任せられる、任せておけば大丈夫と思ってもらえるような人間にいち早くなれるよう、先輩や上司から指導されたことを吸収していき、より会社に貢献できる人間を常に目指して進んでいます。



【インタビューー】

池田 祐弥、西尾 由樹、新海 文菜、北村 央
(中京学院大学3年生)

【企業概要】



株式会社協信

創業

昭和 57 年 10 月

資本金

2750 万円

従業員数

190 名
(男 120 名、女 70 名)

事業内容

家庭用電化製品の製造

営業所

- ・本社工場
(中津川市手賀野)
- ・福岡工場
(中津川市下野)

連絡先

〒508-0015

中津川市手賀野 339-2

総務課 島崎、市岡

TEL 0573-66-6157